

たの思想 な介護詩



テーマ

【暴力】

●選者・今月のテーマに寄せて

誰かに話すこと、介護を語ること、自分の想いを言葉にすること、文章にすること、詩にすること。溜まり溜まった想いが身体を通して暴力として他者に溢れ出す。いや他者に向かえない人は自分に暴力を振るう。見えない何かを見つけて見える化するには言語化が鍵を握っている。言葉にできなくても言葉に出さなくても、同じような境遇の人の話を聞くだけでもいい。誰かが自分の想いを言葉にしてくれたと思えたら溜まった想いは浄化される。介護の閉塞感、言葉の閉塞感だと思っています。ということで、「たの思想な介護詩」の投句を待っています(笑)。

言語化が 暴れる力を 癒す鍵

【暴力】小林敏志選



問診も 傾聴も 採血も 点滴も
暴れて拒否した 白寿ババ：：♪

—— おちよつ介(介護職)

選者評

「暴力」を「暴れる」に変換してしまうところがいい(笑)。テーマを必ず入れなきゃいけないわけじゃないってことが。なるほど。

さてさて、この詩のよいところは、傾聴も嫌がっているところです。自分に対して嫌なことしてくるだろう相手には容赦ない婆様の感じが出ていてお見事。



増えるのは 緩和するから 下げるから

—tomotomo0472 (施設管理者)

暴力は権利にあぐらをかいたとき

—ほじほじ (介護職)

脳はアホ発する言葉 我に向く

—ほじほじ (介護職)

暴力は SOS の 叫びなの

—微女 (看護師)

暴力は何といても 負の連鎖

—微女 (看護師)

暴力に心も身体もフリーズす

—微女 (看護師)

暴力は 人の心を 傷つける

—ライラック (介護職)

暴力ダメ 人の立場に 立ってみよう

—ライラック (介護職)

暴力より 思いやりを持って 自分のため

—ライラック (介護職)

暴力は 言葉を介すと より傷に

—藤脇 聡 (医師)

暴力は 最後なけなしの 表現と 汲める心と 応える心よ

—藤脇 聡 (医師)

繰り返す 父の暴力 そのあまり 弱さに泣きで 三言返せず

—藤脇 聡 (医師)

夜勤明け 転倒続くグルホ事故 根本原因? 1人夜勤だってば!

—おちよっ介 (介護職)

「立たないで!」「歩かないで!」と 金切り声 事故報告に 怯えるスタッフ

—おちよっ介 (介護職)

介護詩の選考風景を

YOUTUBE「たの思想な介護詩チャンネル」で大公開!

YOUTUBE「ななしゃチャンネル」で、介護詩の選考の様子を動画で公開しています。

小林さんが「わかる!」「いるんですよ、こういうご利用者!」などと唸りながら詩を味わう様子は必見です。

ぜひ「ななしゃチャンネル」に遊びに来てください。



チャンネル登録を
よろしくー!





しりとりで「か」…「かりそめの恋」と言うばっちや
——でいどりいむ（介護職）



選者評

もう音読の仕方わからないぐらい、自由な詩で最高！笑。

お年寄りコミュニケーションをちゃんとする介護職なのが伝わってきます。そんで、かりそめの恋を調べたりしちゃうんですよね。三条町子？誰やねん。とか言いながらYouTubeで曲流したり。介護って自分の知らない世界をお年寄りから教えてもらえるのがおもしろいんですよね。

僕は昔、かつえさんという認知症のお婆さんに手の拳を見せて「この中に何が入っているか」尋ねました。そして、かつえさんは「兵隊さん」で答えてビックリ。開いたら小人の兵隊さんがいる気がしました笑。毎回違う答えを言ってくれて楽しかったなあ。



やってきた 5年更新 もうしない そんな人達が 増加中！

だめにするか 守れるのかは 私たち

ミヤクミヤクと 蜘蛛の見分けが つまみません

漢字まで 怖そうやんか 暴力は

愛ゆえの 暴力なんて 何ほぞく

激情を 溶かす マグマは やはり 愛

孫が来る 嬉し 楽しと 心はずむ

好きなモノ 料理と孫と 宝物

人と人 摩擦すればこそ 強くなる

久々の 家族覗いた 冬の日 に しづ心にて 命散らすらむ

世の中は 一つつまるの違ひにて 介護はほこり（誇り） ジジババはつこり

世の中は 一つつまるの違ひにて 利用者お叱り 新人しつかり！

「ちよつとちよつと 今日夜勤は 誰ですか？」 小声で そつと 聞くバサマ

洗いの場の便失禁 「ウルトラビーム！」…シャワーで流して遊ぶ ひと（先輩女子）

tomotomo0472（施設管理者）

tomotomo0472（施設管理者）

ほじほじ（介護職）

微女（看護師）

微女（看護師）

微女（看護師）

ライラック（介護職）

ライラック（介護職）

ライラック（介護職）

藤脇 聡（医師）

藤脇 聡（医師）

藤脇 聡（医師）

でいどりいむ（介護職）

でいどりいむ（介護職）

フリー部門

小林さんには投稿者のお名前と伏せて選考していただいています。（編集部）

